



2024年8月7日

各位

会社名 ジャパンクラフトホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 堀 孝子  
(コード番号：7135 東証スタンダード・名証プレミア)  
問い合わせ先 常務執行役員 企画部長 若園 和章  
(TEL 052-725-8815代表)

## 特別損失（減損損失）の計上及び2024年6月期通期連結業績予想の修正 並びに子会社株式評価損（個別決算）の計上に関するお知らせ

当社は、2024年6月期連結決算において、特別損失を計上するとともに、2023年8月10日に公表した2024年6月期の通期業績予想を修正いたします。また、2024年6月期個別決算において、子会社株式評価損を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

2024年6月期第4四半期連結会計期間において、当社グループが保有する固定資産（店舗設備・ソフトウェア等）について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、107百万円を減損損失として特別損失に計上することといたしました。なお、すでに計上しております2024年6月期第3四半期連結累計期間の減損損失を含めた2024年6月期連結累計期間における減損損失の合計は284百万円であります。

#### 2. 連結業績予想の修正

(1) 2024年6月期 通期連結業績予想値（2023年7月1日～2024年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2023年8月10日発表）	百万円 18,000	百万円 △1,550	百万円 △1,600	百万円 △1,850	円 銭 △60.74
今回発表予想（B）	15,393	△1,592	△1,665	△2,091	△68.62
増減額（B - A）	△2,607	△42	△65	△241	
増減率（％）	△14.5	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2023年6月期）	16,993	△2,085	△2,149	△3,283	△107.72

(注) 当社は、2023年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株あたり当期純利益」を算定しております。

## (2) 理由

当社グループは、中期経営計画に掲げる 2025 年 6 月期の黒字体質確立に向け、2024 年 6 月期は黒字体質転換への各種施策の仕上げの期と位置付けておりました。そのような中、店舗網再編に伴う不採算店舗全廃や役員体制を含めた人員体制の適正化進めるとともに、既存事業である手芸商品・サービス拡充に加え新ビジネスの展開、並びに B t o B による新たな販売チャネルの開拓と新規顧客獲得に取り組むことで、コスト構造改革と売上増強を計画しておりました。

コスト面では各種施策が完了し、2024 年 6 月期営業損益は前期比 493 百万円の改善、計画比においても構造改革に伴う一時費用を勘案すると計画通り進捗いたしました。

一方で、売上面の当初計画では、不採算店舗閉鎖による売上減少の影響を上回る新ビジネス・B t o B での売上増強、具体的には、新ビジネスにおいてオリジナルコンテンツであるシルバニアファミリー着せ替えワークショップや顧客の関心が高い「美・健康」をテーマとした『アスシア』ブランドの起ち上げ、また、B t o B では大手ホームセンター・全国書店への商品供給や商業施設でのワークショップイベント提案等を行いました。その効果発現には時間を要し、売上増強が計画通り進捗しなかったことから、上記のとおり通期連結業績予想を修正いたします。

## 3. 子会社株式評価損の計上（個別決算）について

当社が保有する連結子会社である藤久株式会社の株式について、「金融商品に関する会計基準」に基づき評価をした結果、株式の実質価額が著しく低下したため、2024 年 6 月期事業年度において減損処理を行い、子会社株式評価損として 1,880 百万円を特別損失に計上することといたしました。

なお、当該子会社株式評価損は当社の個別財務諸表にのみ計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

以上